

北秋田市教育委員会
平成29年1月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 平成29年1月26日(木)
2. 招集場所 旧北秋田市中央公民館2階 式場
3. 開会及び閉会 開会：午後1時 閉会：午後2時20分
4. 出席委員 委員長：永井 高道 委員：佐藤 正俊
委員：吉田 美樹 委員：小林 真
委員(教育長)：三澤 仁
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：長崎 幸雄 総務課長：松橋 久司
学校教育課長：遠藤 元博 生涯学習課長：宮腰 正樹
スポーツ振興課長：水木 正範
総務課総務係長(書記)：三澤 忠博
7. 傍聴者 1名
8. 報告事項 **【教育長報告】**
 - (1) 1月の学校の状況
 - (2) 秋田で学ぼう！教育留学推進事業について
 - (3) 教育センター所員発表会について
 - (4) 「冬の笑楽校」について
 - (5) 県学習状況調査の公表について
 - (6) その他**【各課長報告】**
 - ・1月の行事報告、2月の行事計画
9. 附議案件
 - (1) 議案第2号 北秋田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例案の北秋田市議会提出について
 - (2) 議案第3号 北秋田市公民館条例等の一部を改正する条例案の北秋田市議会提出について

10. 会議録

永井委員長	<p>ただいまから、1月の定例教育委員会を開きます。 初めに署名委員ですが、3番の吉田委員にお願いします。 前回の定例委員会と臨時委員会の会議録について何か加除するところがあればお願いします。</p>
各委員	<p>ありませんでした。</p>
永井委員長	<p>特に無いようですので、承認をお願いします。 それでは、報告を三澤教育長からお願いします。</p>
三澤教育長	<p>1月もあっという間に終わろうとしています、今年もよろしくお願いたします。</p> <p>昨日、阿仁・大阿仁地区の学校再編プランの2回目の説明会がありました。参加者は45名で、思ったより少なかったのですが、そこで検討委員会から第3回会議の結果として報告しました。詳しくは後で遠藤課長から報告してもらいますが、沢山の方々からいろんな質問や意見が出され、一つ一つが非常に重いものがありまして時間がかかるなと思っています。一応3年を目処にしておりますが、3年で終わるかどうか、先行き全く見通しが立たない状況です。そんな中で今回ある母親から、地域のことだけでなく子どもの将来を考えてほしいと、子どもの現在置かれている状況を純粋に考えて、みんな子どもの将来をどうするかという教育論で進めて頂きたいと勇気を持って話した方がおりました。それ以外は銘々自分の思いを吐露したという印象です。これから腹を割って話していかなければならないので、時間がかかることをご承知ください。</p> <p>1. 1月の学校の状況</p> <p>(1) 児童数・生徒数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 1,239名 (+1)、中学校 654名、計 1,893名 (+1) <p>(2) 事故報告・職員の異動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学3年生。祖母が虐待の疑いで北秋田警察署に通報し、本人は児童相談所に保護された。母親は容疑を否認している。 ・小学4年生。児童の教育留学期間変更。3月17日まで。 ・職員の病気休暇2名 ・職員の育児休暇終了1名 ・職員の休職期間延長1名 ・職員の辞職1名

遠藤学校教育課長	<p>(3) 不登校の状況(12月分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生3名、中学生12名、計15名(増減なし) <p>(4) 栄光</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙資料のとおり <p>2. 秋田で学ぼう! 教育留学推進事業「短期チャレンジ留学Ⅱ」について(12月25日～29日)</p> <p>小4から小6まで16名の子どもが参加。ミニかまくら作りや餅つきなどを体験。</p> <p>3. 教育センター所員発表会について(1月10日)</p> <p>4. 「冬の笑楽校」について</p> <p>小1から小5まで31人(大人6人含む)が入校。</p> <p>5. 県学習状況調査の公表について(1月17日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙資料参照 <p>6. その他</p> <p>(12) 阿仁・大阿仁地区再編プラン説明会(1月25日)</p> <p>昨日の次第をご覧ください。説明会ではこのことを話しました。小学校と中学校については再度地元と協議して行くこととなります。ただ、阿仁地区だけの問題ではないので、前田とか学区内の関係者との話もしていくこととなりますが、子どもの数は減っていくのでいつまでもということではなく、3年を目処としてその方向性を決めていくこととなります。その時点で再度まとまらないということも考えられますので、その時は3年経ったから必ず一つの結論を出して進めるということにはならないのではないかと思います。</p> <p>1回目に阿仁地区で説明会を行った時には、小学校・保育園の保護者が話をできなかった状況でしたが、今回は地域の方も保護者もそれぞれの立場から意見を言ってくださったので良かったと思います。大阿仁の保護者は、大阿仁小が新しいので大阿仁小を使ったらどうかとか、阿仁合小は4人しかいないのでそういう中で学ばせるのは親として望まないし、自分は引越しまで考えているという方もいました。また、いつまでもいろんな話をしてもまとまらないので教育委員会がリーダーシップをとって進めてくれという人もいました。やはり、阿仁地区に学校を残してほしいというのが多いと感じました。子どもの事を考えると統合を望むが、その場所は阿仁であると、そういうのが感じられました。いずれ3年かけて話し合っ</p>
----------	--

	<p>もそれをまとめて行くというのは難しいと思います。例えば、保護者が全て一致した考えで是非こうしてほしいというのであれば地域も動く可能性もあるのだが、それも今のところは難しいことだと思います。いずれ話し合いも一つの方式だけではなくいろんな話し合いの方式や子ども達が実際どう思っているのかアンケートを実施し、いろんな資料を準備し話し合いを工夫しながらやっていければと思っています。</p>
永井委員長	<p>ありがとうございました。阿仁・大阿仁の説明会等の説明もありましたので、質問等ありましたらお願いします。</p>
佐藤委員	<p>質問ではないが、昨日私もいろんな意見を聞きたくて出席してきました。お互いに仲間同士が話し合っているという雰囲気の質問が多かったです。自分達はこうしたいと思っている仲間同士が集まっているみたいです。それは特に若い人が多く、そういう人達は固まってお互い話ながら質問していました。1回目に比べると大変冷静になってトゲが少し丸くなってきたかなという感じでした。ただ、大阿仁も阿仁も不安なようです。この不安をどうやって取り除いていけば良いのか私も中々思いつきません。とても難しいことだなという感じでした。時間を延び延びにしても大変なことになりそうだし、余り早くても反対している方々にもっと燃えさせてしまうことに成りかねないという感じなので。大阿仁ももう統合しないと言っているのだけれど、このままでいいのかなと不安がっているようでした。とても難しい問題だと感じました。</p>
三澤教育長	<p>大阿仁は距離のことを話すのだが、地理的な問題はどうしようもないこと。</p>
佐藤委員	<p>距離が解消できれば、少し考え方が変わると思うのだが。</p>
小林委員	<p>32 km圏内の人は何人いるのですか。</p>
松橋総務課長	<p>3, 4人いるようです。生まれたばかりの子がクマ牧場近くにいます。</p>
三澤教育長	<p>打当から大阿仁小までどのくらいあるのか。</p>
佐藤委員	<p>私の自家用車で15分くらいです。ただ夏場だといいますが、冬場は打当・中村地区の雪の量は比立内と比べても全然違うので。</p>

三澤教育長	<p>皆の合意が得られなければ統合しないと昨日も話しましたが、学校があっても入る子ども達がどんどん少なくなるのは目に見えているので、それに対する不安もあるのでしょうか。時間をかけてもこれを解決するのは難しいことだと思うが、いろいろ話を聞いてどこかで妥協点を探っていかなければいけないと思います。</p>
佐藤委員	<p>若い人達は統合を望んでいると思う。ある方は自分の子どもが保育園と小学校低学年で、このままだと時間がないのだとイライラしている。</p>
永井委員長	<p>このままだと転居も考えなければいけないという発言があったようだが。</p>
佐藤委員	<p>私は出て行ってもいいという発言があったが、そういう意見を他の方々はどのように受け止めたのか。</p>
遠藤学校教育課長	<p>この前の指定校変更のことももうすぐ明らかになると思うが、それが地域に広まったときにどうなるか。前に5人いると言ったが考えている人はまだいるようだ。もしかしたら1年後に先に行った人達の状況をみて決める人がいるかもしれない。</p>
佐藤委員	<p>これから検討委員会の人達に早い機会に集まっていただいて話してもらえればいいのですが、決まっていますか。</p>
遠藤学校教育課長	<p>2月7日に開催します。これは成案を出すためのもので最終回となります。</p>
三澤教育長	<p>成案を作って市長に答申するのだが、阿仁の部分は白紙にして、その他の部分をあげることになる。</p>
松橋総務課長	<p>昨日、大阿仁公民館長が最後に文科省の手引の事を持ち出して、手引の中に小規模校のデメリットを解消方法が書いてあると話していたが、通学距離とか通学時間のことについての話はなかった。今までは小学校は4km、中学校は6kmという目安があったが、新しい手引きは距離にプラスして通学時間が書いていて、通学時間に関しては概ね1時間というのが書いてある。実際、低学年にとってはきついかもしれない。</p>
遠藤学校教育課長	<p>実際、打当から前田小までは直通のワゴン車を使うので、距離は</p>

三澤教育長	<p>32 kmあるが、私が車を 50 km平均で走って 40 分くらいかかる。冬場は 50 分から 1 時間近くかかると思う。</p> <p>冬になれば始業時間を少し遅らせるとかする。</p>
佐藤委員	<p>あと、短期教育留学についてはテレビ局が取材に来ていて、明日 7 時 45 分から、30 日 16 時 10 分からNHKで放送されますので時間がありましたらご覧ください。</p>
松橋総務課長	<p>先日秋田放送で放送されたものは、秋田放送の方で日本テレビに送って全国放送の方にあげていただきたいとお願しているそうです。日本テレビの方で了解が得られれば全国で放送されるだろうという話です。</p>
三澤教育長	<p>資料の中にフリースクール不採択という記事がありますが、説明をお願いします。</p>
松橋総務課長	<p>北鹿新聞の 21 日の記事ですが、不採択となってもリフレッシュ学園の運営に支障はありませんのでご安心ください。ただ、国からの正式な通知がまだ来ていないのです。国からは採択するのが難しいので、採択にならない市町村は申請を取り下げてくださいということでした。申請を取り下げないで不採択通知がほしいところは連絡くださいということで、北秋田市は取り下げないので通知をくださいといったところ、全国で通知を希望したのが北秋田市だけで、内閣府でも非常に困っているようで、まだ通知は届いていません。ですから正式な不採択の理由が示されていません。ただヒアリングを受けた時に、これは地方創世ではなく教育政策でしょうということ言われました。こちら県も負担金がなくなったことから手を挙げたところもありますので、教育政策と言われればその通りですのでやむを得ないと思っています。ただ、地方創生ということでやるのであれば、全国に 12 万人もの不登校の児童生徒がいるので、大々的に宣伝すれば 100 人くらいすぐ集まるでしょうと言われましたが、施設のキャパも指導員の確保も難しいと話したら、建物だったら建てればいいし、その分は出しますよということでした。指導員は増やしたらいいし、いずれは民間の事業所も手を挙げるだろうから大々的にやれば儲かるだろうという話になったが、100 人規模だと質の担保も難しくなるのでその規模は無理ですねと話したら、案の定不採択になりました。</p>

永井委員長	それでは報告に入ります。松橋課長お願いします。
松橋総務課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月10日 臨時校長会 <p><行事予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月9日 県教育研究発表会
永井委員長	遠藤課長お願いします。
遠藤学校教育課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月12日 タブレットPC研修会 <p><行事計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月7日 第4回再編プラン検討委員会
永井委員長	では次に宮腰課長お願いします。
宮腰生涯学習課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月11日 冬の笑楽校 ・ 1月20日 大師コの集い <p><行事予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月4日 大人のチャレンジ英会話 ・ 2月19日 葛黒火まつりかまくら
永井委員長	水木課長お願いします。
水木スポーツ振興課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月22日 市民スキー大会 ・ 1月29日 あきた北空港学童クロスカントリー選手権大会 <p><行事予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月5日 北秋田学童スキー大会 大館・北秋田中学校スキー大会 ・ 2月19日 大館・北秋田スキー米内沢大会 ・ 2月26日 県民歩くスキーのつどい
永井委員長	ただ今の報告について、質問等があればお願いします。

	<p>特に無いようですので案件に入ります。</p> <p>議案第2号 北秋田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例案の北秋田市議会提出について、説明をお願いします。</p>
宮腰生涯学習課長	<p><「議案第2号 北秋田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例案の北秋田市議会提出について」の説明></p> <p>放課後児童クラブの新設・統合に伴い、条例の一部を改正する。</p>
永井委員長	<p>ただ今の説明に対して質問等ありますか。</p> <p>それでは市議会提出の件については、承認をお願いします。</p> <p>では議案第3号、北秋田市公民館条例等の一部を改正する条例案の北秋田市議会提出について、説明をお願いします。</p>
宮腰生涯学習課長	<p><「議案第3号 北秋田市公民館条例等の一部を改正する条例案の北秋田市議会提出について」の説明></p> <p>公民館等の使用料について、類似施設との整合性を図ることにより市民の利便性を向上させるため、条例の一部を改正する。</p>
永井委員長	<p>ただ今の説明について、何か質問等ありますか。</p> <p>無いようですので市議会提出の件について承認をお願いします。</p> <p>では、その他に入りますが何かありませんか。</p>
佐藤委員	<p>先ほど質問すれば良かったのですが、アレルギーの子ども達が40名位いるとのことでしたが、今後も増えていくのですか。</p>
小林委員	<p>全国的には増えています。</p>
佐藤委員	<p>これは将来治らないのですか。</p>
小林委員	<p>治らないです。根本的な治療ではないが、わざと少量ずつアレルギーの素を体の中に取り込んでいって、体をそれに順応させるという治療方法があります。今でも花粉症の治療でわざと花粉の成分が入ったトローチを嘗めさせて花粉症を抑えるという治療方法もあるのですが、このような子ども達の食物アレルギーについては、ともすれば命に関わることなのでできませんし、完治することはまずないと思います。</p> <p>今一番問題なのは、例えば蕎麦は一生食べなくてもいいですよ。しかし、米のアレルギーとか味噌のアレルギーとかどこにでも</p>

	<p>あるもののアレルギーが増えているのが一番の問題だと思います。でも個人的な予想ですが、将来的には減ってくると思います。というのは、これから子どもを産む母親の世代の食生活と今アレルギーの子どもを持っている母親の世代の食生活とはちょっと違ってきています。気を付けるようになってきています。例えば食品添加物の少ないものを食べましょうという世代が増えてきているので、その世代の人が産む子どもは、もしかすれば強くなっているかもしれないと予想しています。多分、マスコミもあまり報道しませんが、アレルギーの増加とコンビニの増加と同じなのです。コンビニで売っているおにぎりとか弁当はものすごい添加物入っていますから。男性不妊も多くなってきています。それは環境ホルモンが原因と言われています。</p>
佐藤委員	<p>私が質問したいのは、給食センターがやっていけなくなる状況になるのではないかとということです。</p>
松橋総務課長	<p>いつか事故が起きるのではないかと心配が調理員、栄養士から出ていて、複雑なおかずを出さなければいけない時は弁当を持って来てくださいとお願ひしてもらえないかという現場からの依頼を受けて今回の対応になりました。</p>
佐藤委員	<p>複雑なものをやめることはできないのですか。</p>
松橋総務課長	<p>全国的にはそういうところもあるのですが、そうすると給食のおかずが同じようなものになるので、できるだけ対応していたのですが、そろそろ限界ということです。今中央小の男子が一番ひどいアレルギーですが、その子は牛乳に触っただけで症状が出るみたいで、給食の配膳の当番もさせられず、後片付けもさせられないという状況です。</p>
三澤教育長	<p>食べるときにいつも先生が付いています。その子は1回つみれに入っただけで何%入っただけで悪くなって、救急車で運ばれたことがあった。</p>
佐藤委員	<p>万が一の場合はエピペンをやることによって収まるのですか。</p>
小林委員	<p>一応急性期の症状は収まって、エピペンで抑えておいて搬送するという事です。それを行ったから治るのではなく、アレルギーのショック症状を緩和するという事しかないのです、とりあえずの応</p>

佐藤委員	<p>急処置です。それをやったからといって100%助かるわけではない。</p> <p>例えば、小学校6年生と中学校3年生の修学旅行では、宿泊施設で出されるものは限られてくるのではないかと。</p>
松橋総務課長	<p>旅館の方でも状況を聞いて対応しているようですが、複雑になってくるとどうなるのでしょうか。</p>
三澤教育長	<p>今まで修学旅行での事故報告はないけど。</p>
松橋総務課長	<p>幸い今までは小麦粉アレルギーがいなかったの。</p>
永井委員長	<p>それでは、次回の委員会の開催日について事務局からお願いします。</p>
三澤総務係長	<p>来月予定していた23日木曜日は市議会初日になりそうなので、22日水曜日の午後1時から1階研修室で行います。</p> <p>あと、卒業式と入学式の日程が決まりましたので、次回までに割当てしますので出席方よろしくお願ひいたします。</p>
永井委員長	<p>それでは、以上を持ちまして1月の定例会を終わります。</p>

(午後2時20分 閉会)